

マイクロクレデンシャル(MC) ワークショップ

— オープンバッジのその先に —

マイクロクレデンシャルって何？

教育現場で感じる魅力と導入のリアル

*Small Learning.
Big Possibilities.*

—— 具体的に MCを導入する流れとは？ ——



マイクロクレデンシャル — 学位よりも短期間で習得した特定のスキルを、オープンバッジ等で証明する新たな仕組み。社会人の学び直し（リスキリング）などによる学修成果の可視化として、大学や企業などの導入が世界的に進んでいます。

2026

10.9 [金]

15:00 - 17:30



対象 大学等教育機関の教職員



会場 法政大学 新一口坂校舎101号室
東京都千代田区九段北3-3-9



定員 25名（先着順）／対面のみ



参加費 無料



主催 法政大学大学院イノベーション・マネジメント
(IM)研究科山崎研究室

お申し込みはこちら →



<https://forms.gle/S85anCPAfm11U5Zc9>

締切：10月5日（月）

※先着順。定員に達し次第、
受付終了

プログラム

※プログラムは事前の予告なく変更される可能性があります。

15:00 ～ 15:10 開会・主催者挨拶

山崎 泰明（法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授）

特別招待者のご紹介

井上 雅裕 日本マイクロクレデンシャル機構 理事・標準化委員会 委員長（大正大学 教授）

坂口 菊恵 日本マイクロクレデンシャル機構 理事・レジストリ委員会 委員長（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 教授）

第 1 部 マイクロクレデンシャルを知る 15:10 ～ 16:00

特別レクチャー「マイクロクレデンシャルの現在地 ― 学びの証明を、どう社会に繋げるか ―」

野田 文香（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 教授）

「マイクロクレデンシャルとは ― 定義と、それがもたらす価値 ―」

竹田 律子（法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科）

16:00 ～ 16:10 休憩

第 2 部 マイクロクレデンシャルをつくる 16:10 ～ 17:30

「大学等教職員へのインタビュー調査から見てきたこと」

・マイクロクレデンシャル導入の促進要因と障壁 ・発行までに踏むべきプロセス

竹田 律子（法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科）

「参加者間のディスカッション」（30分）

終了後、会場にて情報交換（自由参加） 17:30終了

登壇者プロフィール



野田 文香（NODA Ayaka） 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 教授

専門は、高等教育および国際比較教育。米国ジョージ・ワシントン大学にて博士号（教育学）を取得。

マイクロクレデンシャル含む国際質保証連携、大学認証評価等に関する研究に従事し、「日本の教育資格枠組み（JEQF）」構築にかかわる。中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員、厚生労働省委託事業「外国人労働者の技能評価・活用に関する調査検討委員会」座長ほか。

主催者プロフィール



山崎 泰明（YAMASAKI Yasuaki） 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授

専門は、ファイナンス、ファミリービジネス経営、セカンドライフのQOL。

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科博士後期課程修了。

元いちよし証券株式会社 取締役兼代表執行役社長／元いちよしビジネスサービス株式会社 代表取締役会長。

「INNOVATORS EdTech」として、経営等のプログラムをYouTubeやUdemyにて配信。



竹田 律子（TAKEDA Ritsuko） 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 山崎研究室 在籍

「日本の大学等におけるマイクロクレデンシャル導入支援モデルの構築」を研究中。

文部科学省出身、独立行政法人日本学術振興会、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構、国立大学で課長職を歴任。

「NIC-Japan（高等教育資格承認情報センター）」の創設にかかわる。

会場のご案内 法政大学 新一口坂校舎101号室 東京都千代田区九段北3-3-9

市ヶ谷駅より徒歩約8分／飯田橋駅より徒歩約12分

お申し込みフォーム <https://forms.gle/S85anCPAfm11U5Zc9>

主催：法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 山崎研究室

お問合せ：MCワークショップ事務局 rmc.lab.office@gmail.com